

平成29年度黒潮町一般会計補正予算

# 移住者定住促進 イセエビ魚礁など

1億円余を追加し、総額11.3億円余に

●平成29年度一般会計補正予算  
1億200万円を追加し、歳入歳出総額を11.3億2917万円とするもの。

概要は、移住者の定住を図るための住宅改修促進事業費補助金、マイナンバーカード等のシステム改修費、セキュリティ強化のための学校ネットワーク強化委託費、イセエビの投石魚礁設置工事などの追加補正。

歳入は、国、県支出金および町債などの特定財源を充当し、基金繰入金で収支の調整をした。

可決(全員)



急がれる“ネットワークセキュリティ強化”

## 主な補正

学校ネットワークのセキュリティ強化

■学校ネットワーク強化委託料 2278万円

ネットワークのセキュリティ強化を図るもの。

Q 宮地 葉子議員  
強化の内容は。

A 徳廣 情報防災課長

学校ネットワークの強化については、今現在、庁舎内では強化の対応をしているが、今後、教育委員会部局でも、その強化が求められており、来年の2月を目途にシステム改修を図るもの。

移住者定住促進に  
住宅改修費を

■住宅改修促進事業費補助金 1千万円

移住者の定住に向けて、1件50万円の改修補助を20件分追加した。

Q 宮地 葉子議員

事業内容と、改修費が50万円を超えた場合の対応は。

A 宮川 総務課長

当初予算で50万円の補助を10件分で500万円組んでいたが、既に交付決定済みで、更に16件ほどの見込みがあり、50万円、20件分の1千万円を補正するもの。

また、上限額の50万円を超える場合は、所有者及び利用者の負担になる。

## 住宅改修促進事業による トイレの改修例です



改修しました



■マイナンバーカード等の記載事項充実に関するシステム改修委託料 1026万円

記載事項に旧姓を加えるためのもの。

■地域生活支援事業委託料 215万円

福祉介護職員の報酬改定などの制度改正に伴う、障がい者自立支援のシステム改修。